

多面的機能支払制度の概要

●事業の役割

近年、農村地域の高齢化、人口減少等に伴う集落機能の低下により、農地・農業用施設等の資源の保全管理が困難になってきています。

このため、従来の地域協働による農地等の資源や農村環境の保全活動等に加え、農業者や農業団体等で構成される組織による農業用水や農地の維持に必要な取組に対しても、多面的機能支払交付金により支援し、農業者の維持管理にかかる作業の減少、耕作放棄地の発生の抑制、優良農地の確保、施設の長寿命化による市町等の維持管理費負担の軽減を図るとともに、農業の有する多面的機能の発揮を促進します。

●事業の内容

1. 農地維持支払交付金

以下の活動を実施する農業者のみで構成する活動組織、又は、農業者と地域住民等で構成する活動組織に交付

- (1) 農地、水路、農道等の地域資源の基礎的保全活動
(農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の砂利補充等)
- (2) 農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、地域資源保全管理構想の作成等

交付金額

田	30,000円/ha
畑	20,000円/ha
草地	2,500円/ha

活動組織の定めた活動範囲内の活動に位置づけた農用地面積に応じて交付

(負担割合：国 50%、県 25%、市町 25%)

* 農振農用地区域内の農用地に加え、県・市町が多面的機能の維持の観点から必要と認める農用地も対象

2. 資源向上支払交付金（共同活動）

以下の地域資源の質的向上を図る共同活動を実施する農業者及び地域住民等で構成する活動組織（非農業者を含めた組織）に交付

- (1) 水路、農道等の軽微な補修、農村環境保全活動
- (2) 多面的機能の増進を図る活動

交付金額

田	24,000円/ha
畑	14,400円/ha
草地	2,400円/ha

「資源向上支払」の交付は、「農地維持支払」の取り組みが必須条件

(負担割合：国 50%、県 25%、市町 25%)

* 5年以上の継続地区又は長寿命化の取組地区は、75%単価を適用

3. 資源向上支払交付金（長寿命化）

農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等を実施する「農地維持支払」の取組を行っている活動組織に交付（農業者のみの活動組織も可）

交付金額

田	44,000円/ha
畑	20,000円/ha
草地	4,000円/ha

(負担割合：国 50%、県 25%、市町 25%)

●事業のイメージ

多面的機能とは、
水路、農道等を含め、農地を農地として維持することにより発揮される、
国土保全、水源かん養、景観形成等の機能で、その利益は広く県民全体が享受している。

しかし、集落機能の低下と担い手農家への農作業の集中により、多面的機能の発揮に支障

多面的機能支払交付金の創設
(利益を受ける国・地方・農業者等が同等の役割を分担)
<交付金の負担割合 国 50%、地方(県 25%、市町 25%)、農業者等は保全活動を実施>

地域資源(農地・水路・農道等)を保全・補修する地域の共同活動を支援

活動事例

担い手農家への農地集積

集落コミュニティの維持

農地法面の草刈



ため池の管理



水路の管理



水路の更新



施設の補修



農道の管理

